



# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆八重山諸島に行ってきました！◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。

さて、ゴールデンウィークに妻と2人、沖縄は石垣島、八重山諸島に3泊4日の旅行に行ってきました。



これまでゴールデンウィークは、いつも岡山の実家に帰っていました。私の両親と妻の両親が施設に入っていたときは毎年帰っていましたが、この神奈中情報通信でも書かせていただきましたとおり、4人ともすでに天国へ。昨年はお墓の掃除等あって帰りましたが、今年はそれがなく時間ができたので旅行に行こうと思い、八重山諸島旅行を計画。私が全て一人で旅程を考え準備し、当日を迎えました。

関東は半袖ではまだ寒いぐらいでしたが、石垣島はカラッとした天気ですぐ空港のトイレでTシャツ短パンに着替えました。そして、レンタカーを借りて出発！

まず最初に行ったのが海の透明度で有名な川平(かびら)湾。想像以上に透き通っていて本当にびっくりしました。また、船底がガラス張りで船の中から海中の景色を観察できるグラスボートにも乗り、運が良ければウミガメにも出会えるとのことなのですが見つからず、ただ、ぱっとボートの外に目をやると、ちょうど息継ぎをしに海面に顔を出したウミガメと出会えまして、とてもラッキーでした。

初日の夜は石垣島の北の端まで行き、星空鑑賞ツアーに参加。そこは街明かりが全く届かない場所で、真っ暗闇の中で受付けを済ませ、用意されていたハンモックに横になって星空を眺めるのですが、石垣島の空にはこんなにもたくさんの星があるのか！と感動。また、寝相の悪い私はうとうとしながら寝返りを打とうとしたところハンモックが倒れ、そのまま斜面を3mほど転げ落ちてしまったのですが、転がり

ながら星が見えたのもすごくいい経験でした。2日目は西表島に渡ってマングローブの森をクルージングしたり、そのあと、西表島に隣接する由布(ゆふ)島に水牛車で渡り、由布島の亜熱帯植物園にも行き、初めて見るものばかりでとても貴重な経験となりました。(2枚目へ→)



(続き→) 竹富島にも行って八重山の原風景、赤い瓦屋根の古い街並やその街中を歩く水牛なども見ました。3日目は日本最南端の島、波照間(はてるま)島へ。有人島の中で日本最南端です。石垣島から船で1時間40分くらいかけて行きました。こちらは、見るもの全てに「日本最南端の」が付いており、碑にしても郵便局にしても空港にしても何でもかんでも「日本最南端」で、ということは、この街中におじいちゃん、日本最南端のおじいちゃんかと、そんなことも思ってしまいました。

4日目は最終日。奥さん孝行で石垣島のスイーツを食べて回ろう！ということで、まず、サーターアンダギーが有名な「さよこの店」へ。ここは売り切れたらそこで終わりなので、10時開店のところ私は9時前から並び、私は前から5番目ぐらいでしたがどんどん後ろに行列が。さらに、そこに日陰はなく、ものすごく暑くて私がサーターアンダギーになるかと思いました。それでも無事ゲット。その後、昔、明石家さんまが出演したドラマ「さとうきび畑の唄」の撮影場所にもなったパイナップル畑へ。そこでパイナップルとマンゴーのジュースを購入。なんと1500円以上しましたが、それでもとても美味しく妻も大満足。無事に全旅程を終えました。

4日間、概ね天候にも恵まれ、また、事前にしっかり計画していたおかげで、とても良い旅となりました。その後、奥さんの機嫌もしばらくは良かったです。

### ◆発行者コラム◆

西表島で乗った水牛車の水牛が「ゆうた君」という名前だとガイドのおじいさんから聞くと、偶然に、乗車していたアベックの彼氏も「ゆうた君」ということで車内が盛り上がり、おじいさんの三線(さんしん)でみんなで踊りながら水牛と人間の「ゆうた君」にがんばれコールが巻き起こり、終点の由布島まで続きました。車がバタバタして水牛のゆうた君にはゴメンナサイでした。ちなみにそのアベック以外の乗車者はみんな60歳以上の“おじい&おばあ”ばかりでした。

でも二人ともきっと良い思い出になったと思います。ゆうた君お幸せに！ 大森

■この通信がご不要の方は1枚目にお名前ご記載の上、FAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

### 【発行元】

 株式会社  
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森



米山